

令和2年度 第1回ことぶき学級

『蓄音機で聴くSPレコード』

名和公民館

7月15日・16日、第1回高齢者学級「ことぶき学級」を開講しました。今回の講座は『片隅の針音 蓄音機で聴くSPレコード』講師は久葉章一郎さん。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、御来屋、光徳、名和、庄内の4地区で分散型の講座となりました。

久葉さんは、たくさんの貴重なレコードをコレクションされており、コレクションの中からみなさんに喜んでいただくことができる曲を厳選していただきました。



▲距離を保って開講された会場



▲レコードに針をのせる久葉さん

曲目は戦前、終戦直後を中心に編成され、朝の連続ドラマで話題の古関裕而や美空ひばりなど現代でも人気がある曲も多くあり、昔の懐かしい曲が蓄音機の中から当時の音源で蘇ってきました。

曲と曲の間に久葉さんの軽快なトークが入り、笑いと感動の絶えない1時間になりました。

新型コロナウイルス感染症の影響で中止や延期になる事業がある中で、細心の注意を払い楽しい鑑賞会になりました。

成人講座

『楽しく描こう鉛筆画』

名和公民館

7月26日、成人講座『楽しく描こう鉛筆画』と題して、鉛筆画講座を御来屋在住の松本至正ゆきまささんを講師にお迎えして行いました。

近年、YouTube（ユーチューブ）等で話題になっている鉛筆画ですが、今回はコロナウイルス感染症予防対策のため、定員を10名に抑えて実施しました。

参加者の皆さんは、先生の指導の下、自身が描きたい物と対峙し、真剣に集中した時間を過ごしました。デッサンスケールを使って描く方法や鉛筆の持ち方、ねり消しゴムの使い方など基本的なことも教わりながら、作品を仕上げしていきます。

下絵の状態は上々でも、2Bや4Bの濃い鉛筆を重ねていくと想い通りの表現ができずに手が止まったり、下絵に時間がかかりすぎて、ようやく軌道に乗って来た頃には終わりの時間になってしまい完成できなかった方もありました。

途中、休憩時間も入れましたが、2時間の張りつめた時間を終

えて、緊張感から解き放たれた皆さんの顔はとても晴れやかで、充実した時間を共有できた講座となりました。

指導者の松本先生は、今後皆さんからのご希望があれば、サークルとしての活動も視野に入れているそうで、興味のある方は名和公民館までご連絡ください。



▲描き方のポイントは…見つめる目は真剣です。